

かけはし通信



藤枝市こども課

高洲地区の取り組み紹介

高洲地区では、以前から「幼小中合同研修会」が行われており、中学校の先生方も園の様子を参観する機会があります。本年度よりこども園、保育園も加わって「TSP(たかす すくすく プログラム)」として架け橋期の取り組みをさらに充実してくださっています。まずはお互いを知り合うことからスタートしています。



5月28日、高洲小学区にある高洲こども園、プメハナリコエルアこども園、ふじの花こども園の先生方が**卒園したこどもたちの入学後の姿を参観**する機会がありました。給食、5時間めを参観した後、**職員同士の情報交換の時間**も設けられていて、お互いの様子を知り合う貴重な機会となっていました。今後、この3園に高洲小の先生方も訪問し、園の様子を参観されるそうです。



7月1日、高洲南幼稚園を訪問すると、高洲南小学校の先生方が、園の様子を参観しに来てくださっていました。年少から年長までが輪になって盆踊りをする様子を見て、「こうやって**年長さんが、小さい子を自然に気遣っている**のですね。」とおっしゃっていました。現在担任している児童の弟や妹にも声をかけて交流されていました。

高洲南小学校区にある高洲南幼稚園とおおぞら保育園の年長さんが、一緒に水遊びを楽しみました。同じ小学校に入学することになった子ども同士が顔見知りになっておくことで、少しでも安心して入学できるようにと願いを込めた交流活動でした。園同士の**横のつながり**をもつことで、先生方にとっても**お互いの保育の様子から学ぶよい機会**となったそうです。



「かけはし通信」第2号でもお伝えしたとおり、第1回かけはし連絡会をきっかけに、早速架け橋期の取り組みを進めてくださったり、これまでやっていたことをさらに充実したりしてくださっていることが訪問をしていて伝わってきました。ありがとうございます！

